

学校教育目標		知・徳・体を調和よく兼備し、主体的・創造的に生きる生徒の育成									
目指す学校像(ビジョン)											
<ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力の定着を図るとともに、自ら学び、自ら考える力を育成する学校 ○美しいものや自然に感動する心、生命を大切にすることや他人を思いやる心など豊かな心を育成する学校 ○たくましく生きるための健康と体力を育成する学校 ○課題や問題の解決や夢の実現を目指して意欲的に取り組んでいく態度を育成するとともに、地域社会や国際社会に貢献できる資質や能力を高める学校 											

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策・取り組み	評価指標・評価基準							
				中間	最終	努力指標		中間	最終	成果指標	
学力の向上	学習意欲の向上と基礎学力の定着を図る	①指導方法及び評価の工夫改善を図る。 指導法の工夫(教務)	・授業交流週間を設け、互いの授業を参観し、指導法の工夫・改善を図る。 ・校内授業研究会の計画と実施に努める。	4 3 2 1	4 2.3 2 1	前・後期とも参観授業を計画し、授業見学を複数回行った 前・後期とも参観授業を計画し、授業見学を行った 前・後期どちらか参観授業を計画した 前・後期どちらも参観授業を計画できなかった	4 3 2 1	72%	4 3 2 1	61%	生徒の授業満足度が80%以上 生徒の授業満足度が60%以上 生徒の授業満足度が40%以上 生徒の授業満足度が40%未満
		②家庭学習の定着を図る。 生活ノートや計画表の活用(教務)	・生活ノートの欄を毎日、記入させてチェックする。試験週間を利用して計画表の活用等を行い、生徒へ指導する。	4 3 2 1	4 2.9 2 1	生活ノートや計画表等の提出率が90%以上 生活ノートや計画表等の提出率が70%以上 生活ノートや計画表等の提出率が50%以上 生活ノートや計画表等の提出率が50%未満	4 3 2 1	49%	4 3 2 1	52%	家庭学習をほぼ毎日行っている 家庭学習を週に5日程度行っている 家庭学習を週に3日程度行っている 家庭学習を週に1日程度行っている、またはしていない
豊かな人間性の育成	豊かな心を育む教育を推進する	③ルールやマナーをわきまえた生徒の育成に努める。 保健美化係の啓発活動とあわせて、生徒にゴミ分別の意識を高めるよう取り組む。(生徒会)	・教室のゴミ分別をきちんとする。 ・生徒朝会で、ゴミ分別の仕方を啓発していく。(特に、給食のゴミ)	4 3 2 1	4 3.1 2 1	教室のゴミの分別化が90%以上定着している。 教室のゴミの分別化が80%以上定着している。 教室のゴミの分別化が70%以上定着している。 教室のゴミの分別化が70%未満しかできていない。	4 3 2 1	89%	4 3 2 1	89%	学習環境を意識し、ゴミの分別もほとんど毎日できた。 学習環境を意識し、ゴミの分別もほとんどできたが、できない日も少しあった。 学習環境を意識し、ゴミの分別ができていたり、できなかったりした。 学習環境を意識し、ゴミの分別があまりできなかった。
		④登下校の交通ルールやマナーを守る。(生徒)	・生徒の実態を判断し、随時、登下校指導を行う。	4 3 2 1	4 2.6 2 1	登下校の交通ルールやマナー指導を十分実施した 登下校の交通ルールやマナー指導を4回実施した 登下校の交通ルールやマナー指導を3回実施した 登下校の交通ルールやマナー指導を2回実施した	4 3 2 1	95%	4 3 2 1	94%	交通ルールやマナーを毎日守って登下校したと思う。(生徒アンケートが90%以上) 交通ルールやマナーを毎日守って登下校したと思う。(生徒アンケートが80%以上) 交通ルールやマナーを毎日守って登下校したと思う。(生徒アンケートが70%以上) 交通ルールやマナーを毎日守って登下校したと思う。(生徒アンケートが70%未満)
		④命を大切に生徒の育成に努める。 ・指導案の十分な検討 ・身近な諸問題を考えるよう教材の検討(研究)	・1命の学習について各学年の目標が達成できるよう指導案や内容の充実を図り、十分に検討する。 ・良質な人間関係を築けるようにより良い教材を選定や指導等を研究する。	4 3 2 1	4 後期実施 2 1	部会提示の指導案が学年会で検討でき、新たな教材等が検討できた。 部会提示の指導案が学年会で検討できたが、新たな教材等までいかなかった。 部会提示の指導案が学年会であまり検討できなかった。 指導案の検討が部会や学年会でほとんどできなかった。	4 3 2 1	75%	4 3 2 1	75%	学習したことが、自他の命の尊さや友達関係の改善につながったと思う生徒が90%以上 学習したことが、自他の命の尊さや友達関係の改善につながったと思う生徒が80%以上 学習したことが、自他の命の尊さや友達関係の改善につながったと思う生徒が70%以上 学習したことが、自他の命の尊さや友達関係の改善につながったと思う生徒が70%未満
		⑤コミュニケーション能力のある生徒の育成。 ・班の話し合いや全体の場で、話し手の方を積極的に聞く態度を身につけさせる。(研究)	・発表の内容充実を図る。 ・発表の場に質疑応答の時間をしっかりととり、即答力、コミュニケーション力をつけていく。 ・聞き手として、聞く態度をしっかりと身につけさせる。	4 3 2 1	4 2.3 2 1	授業、SHR等で討議・質疑応答の場を1日通算3回以上設定した 授業、SHR等で討議・質疑応答の場を1日通算2回以上設定した 授業、SHR等で討議・質疑応答の場を1日通算1回以上設定した 授業、SHR等で討議・質疑応答の場をほとんど設定できなかった	4 3 2 1	79%	4 3 2 1	77%	意見や質問が出しやすい雰囲気をつくり、聞き手の方を向いて話しが聞けた(70%以上) 意見や質問が出しやすい雰囲気をつくり、聞き手の方を向いて話しが聞けた(60%以上) 意見や質問が出しやすい雰囲気をつくり、聞き手の方を向いて話しが聞けた(50%以上) 意見や質問が出しやすい雰囲気をつくり、聞き手の方を向いて話しが聞けた(50%未満)
		⑥コミュニケーション能力のある生徒の育成。 生徒会として挨拶運動を続けるとともに、教職員が積極的な挨拶を心がける。(生徒会)	・火、木曜日に執行部と生徒ボランティア係があいさつ運動として校門に立ち、声かけをする。 ・生徒自ら進んで挨拶ができるようにする。	4 3 2 1	4 3.2 2 1	積極的に呼びかけができたのが90%以上 積極的に呼びかけができたのが80%以上 積極的に呼びかけができたのが70%以上 積極的に呼びかけができたのが70%未満	4 3 2 1	78%	4 3 2 1	72%	自ら進んで90%以上あいさつをした。 自ら進んで80%以上あいさつをした。 自ら進んで70%以上あいさつをした。 70%未満しか自ら進んであいさつできなかった
心身の健康の維持増進	たくましく生きるための心身の健康の維持・増進を図る	⑦教育相談の充実を図る。不登校生徒の未然防止に努める。 生徒とふれあいの時間を十分取る。	・生徒指導部として生活ノートの活用や教育相談活動を通して生徒の不安や悩みを受け止める。	4 3 2 1	4 2.9 2 1	生徒の不安や悩みを、十分に受け止め、すぐに対応したと思う 生徒の不安や悩みを、十分に受け止め、対応できたと思う 生徒の不安や悩みを、ある程度受け止めたと思う 生徒の不安や悩みを、ある程度受け止めたが、十分でなかったと思う	4 3 2 1	60%	4 3 2 1	53%	不安や悩みがあった時、大体のことは周囲の大人や友人に相談できると思う 不安や悩みがあった時、ある程度は周囲の大人や友人に相談できると思う 不安や悩みがあった時、少しは周囲の大人や友人に相談できると思う 不安や悩みがあった時、あまり周囲の大人や友人に相談できなと思う
		⑧学校評価(学校関係者評価)の活用。 授業や行事の公開を積極的に行う。 授業や行事等について学校評価等で情報提供するとともに来校を呼びかける。(総務)	・定期的に学校通信を発行し、行事予定を事前に伝えるとともに、学校の様子を知らせる。 ・学校評価のアンケート調査の結果は、随時随時の通信で知らせる。	4 3 2 1	4 2.9 2 1	月1回の学校通信の発行や臨時号の発行と月1回以上のHPの更新 月1回の学校通信の発行と月1回のHPの更新 月1回の学校通信の発行と年4回以上HPの更新 月1回の学校通信の発行と年2回以上のHPの更新	4 3 2 1	93%	4 3 2 1	90%	学校通信やHPで学校のことを伝えようとしていると思う(保護者アンケートが90%以上) 学校通信やHPで学校のことを伝えようとしていると思う(保護者アンケートが80%以上) 学校通信やHPで学校のことを伝えようとしていると思う(保護者アンケートが70%以上) 学校通信やHPで学校のことを伝えようとしていると思う(保護者アンケートが70%未満)